

大学教育再生加速プログラム（AP） 事後評価調書

【公表】

1. 整理番号	69
2. 大学等名	東京薬科大学
3. テーマ	V. 卒業時における質保証の取組の強化
4. 取組学部等名	全学（薬学部、生命科学部）
5. 事業期間	平成28年度～令和元年度（4年間）

【公表】

8. 事業の概要（※400字以内）	（398.5文字）
<p>本学では、強い研究心を有した薬剤師養成や生命科学分野での研究・技術者養成を教育目標とした薬学部・生命科学部において、その重要性が再認識されている卒業論文研究の評価方法が十分開発されていない、そして、その学修成果が目に見える形で社会に提示されていないという問題点を抱えている。本事業では、薬学と生命科学の分野的特徴をふまえ、卒業論文研究に関連するコンピテンシー・コンピテンシーを明示し、それらの質的評価法とそのフィードバック法を開発し、卒業生を含めた各ステークホルダーの評価を教育プログラム改訂のPDCAサイクルに生かすという薬学・生命科学分野の教育モデルを提示すること、さらに、日本の理系教育の特徴である卒業論文研究の学修評価が卒業生の質保証向上に果たす重要性を社会に提示することを目標とする。同時に、質向上を目的とした研修（FD・SD）の実施、成績評価に係る教員評価の導入を遂行し、本学の教学改革を推進する。</p>	